

石川県原子力環境安全管理協議会 議事概要

1. 日 時：令和6年10月11日（金）13時30分～14時25分
2. 場 所：石川県庁 議会庁舎1階 大会議室
3. 出席者：委員23名、説明者、事務局他
4. 議事概要：

（1）「志賀原子力発電所の運転状況等」について、北陸電力から説明があった。

（委員）9月21日に奥能登で発生した線状降水帯について、志賀原子力発電所で発生した場合の対策はどうなっているのか。

（電力）大雨が発生した場合、パトロール等を実施し問題があれば速やかに対応できる体制を整えている。また、9月21日の大雨は輪島市で1時間に120ミリであったが、志賀原子力発電所の主側溝は140ミリの雨量があっても対応できる設計となっている。今後、周辺の側溝において、問題なく流下できるか等を含め、評価したい。

（委員）能登半島地震の影響及び対応が非常に綺麗にまとめられている。県民だけでなく立地自治体の方も関心があると思うので、ホームページへの公表や電気事業連合会などを通し、全国に発信されてはどうか。

（電力）能登半島地震の影響及び対応は随時、最新の情報をホームページに掲載している。また、電気事業連合会、原子力エネルギー協議会（ATENA）にも報告している。引き続き新しい知見等があれば、報告していきたい。

（2）「志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書（案）（令和5年度年報）」、「志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書（案）（令和6年度第1報）」、「志賀原子力発電所温排水影響調査結果報告書（案）（令和5年度第4報）」、「志賀原子力発電所温排水影響調査結果報告書（案）（令和5年度年報）」、について、事務局から説明があった。

（委員）令和5年度志賀原子力発電所周辺環境放射線監視結果報告書の年報において、能登半島地震が発生した1月の空間放射線量率のデータ結果が綺麗に掲載されている。県の一部でデータ伝送ができなかったと聞いているが、モニタリングポストに異常はなく、測定はできていたということか。

（事務局）全局現地へ行き、正常に測定できていたことを確認している。また、通信回線の回復後にデータは補填されている。

（3）「原子力発電所に対する保安検査結果等」について、志賀原子力規制事務所から説明があった。

（4）令和6年7月29日に開催された協議会の議事概要のホームページ公開していること及び「令和6年度から報告書の印刷をやめ、ホームページ上でデータを公表する」ことについて、委員から意見等がなかったことについて事務局から報告があった。